



学校だより

2022年4月15日

No. 1

射水市立堀岡小学校

校長 池田 亨

令和4年度スタート 元気な堀岡っ子の仲間たち

春暖の候 保護者の皆様、地域の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。平素から本校の教育活動にご理解ご支援をいただき、誠にありがとうございます。今年も、着任2年目を迎えました。子供たちの安心・安全を第一に教職員と力を合わせ精一杯努めさせていただきます。今年も、「withコロナ」を意識し、堀岡小学校の教育活動の推進に取り組んで参りたいと思います。昨年同様皆様のご理解、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

4月6日（水）始業式

新入生18名、4年生の編入生1名を加えた全校児童116名でスタートすることができました。始業式では、教育目標である「心豊かで、たくましく生きる子供の育成」を目指して3つのことを呼びかけました。「挨拶や自分の思いをしっかりと伝えること」、「優しい心で寄り添い、協力すること」「目標や目当てに向かって根気強く努力すること」です。子供たち一人一人の成長のため、教職員がワンチームとなって支援を行い、しっかりと見守っていきます。皆様のご理解とご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

4月7日（木）入学式

桜の花が満開の下、18名（男子9名、女子9名）のかわいい新入生を迎えました。

緊張しながら入退場する姿をほほえましく思うとともに、しっかりと話を聞いたり、担任の島 百合子（しま ゆりこ）先生、市村 光代（いちむら みつよ）先生からの呼名に大きな返事をしたりする様子から1年生としてがんばろうという意気込みが伝わってきました。



在校生代表として、6年生の谷村 優希さんが歓迎の言葉を述べました。体育館で迎えた5、6年生をはじめ、教室から映像を見て式に参加していた2年生、3年生、4年生もお兄さんお姉さんとして新入生をしっかりと見守り、声をかけたりお世話したりしてほしいと思います。式辞では、学校生活に早く慣れましょうと呼びかけ、「挨拶や返事をしっかりとする」「友達と仲よくする」「自分のできることは自分でする」の3つのことを新入生にお願いしました。

これから6年間、友達や先生と楽しい学校生活を送り、思い出をたくさんつくってほしいと思います。

これから6年間、友達や先生と楽しい学校生活を送り、思い出をたくさんつくってほしいと思います。

4月15日（金）堀岡っ子スタート集会

今年初めての児童集会を行いました。最初に新入生一人一人の紹介を行いました。みんな元気に返事をし発表していました。

また委員会のめあてと新しい委員長の紹介、縦割り活動の色団結成式も行いました。それぞれ、子供たちが楽しく安心して学校生活を送るための児童主体の活動です。6年生を中心にみんなで協力して目当てをもって取り組んでほしいと思います。

教職員の異動の紹介

令和3年度末で教職員の3名の転出がありました。昨年度に続き、子供たちとの離任式は行うことができませんでしたが、教職員から感謝の気持ちを伝え、花束を贈呈しました。先生方からは、子供たちに心温まる励ましのビデオレターをいただき、始業式の後、みんなで見ました。

長谷川 友紀 教諭（小杉小学校へ） 三辺 将大 教諭（大門小学校へ）
茅野 哲博 学校事務（中太閤山小学校へ）

また、4月6日（水）の始業式の前に転入教職員4名の新任式を行いました。校長室から各教室に映像を送っての式でしたが、新任者の挨拶からは、子供たちと共に学んでいく思いや意気込みが伝わってきました。どうぞよろしくお願いいたします。

北村 智之（きたむら ともゆき） 教諭 （歌の森小学校より）
輪達 光司（わだち こうじ） 教諭 （小杉小学校より）
金山 雅子（かなやま まさこ） 臨任講師 （歌の森小学校より）
中前 薫（なかまえ かおる） 学校事務 （太閤山小学校より）

今年度は、下記の方も加わり子供たちの学習や成長を見守り支援してまいります。

セーハ エリサ 外国人相談員 ポルトガル語
山田 従子 SSW（スクールソーシャルワーカー）

お願いします

県内では、新型コロナウイルスの感染者数が減り、ステージ1に下がったとはいえ、新規感染者数は、3けたからなかなか減りません。全国的には、増加の地域も見られます。今年度も新型コロナの影響で学校行事の内容の変更や中止が考えられます。子供たちや保護者、地域の皆様の健康と安全が何より大切です。保護者や地域の皆様にはご迷惑をかけることがあるかと思えます。なるべく早くメールや便り、ホームページ等でお知らせをするようにいたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

そのためメールのアドレスや電話番号、連絡先の変更等が生じた場合は、すぐに担任にお知らせください。